

平成21年度 シラバス	学年・期間・区分	3年次・前期/後期・A群
	対象学科・専攻	前期 電気電子工学科、土木工学科 後期 機械工学科、電子制御工学科
確率・統計 (Probability & Statistics)	担当教員	新森修一 (Shinmori, Shuichi)
	教員室	非常勤講師控室
	E-Mail	shinmori@sci.kagoshima-u.ac.jp
教育形態 / 単位の種別 / 単位数	講義 / 履修単位 / 1単位	
週あたりの学習時間と回数	授業(100分) × 15回	
〔本科目の目標〕 (1) 確率に関する基本的な概念や法則について理解を深める (2) 統計的な見方や考え方に関する能力を養う		
〔本科目の位置付け〕 (1) 数学基礎 , , 微積分学 , で学んだ内容を前提とする (2) 確率・統計は工学全般, 経済学, 社会学などの分野において必須なものと位置づけられる		
〔学習上の留意点〕 十分に復習をすること		
〔授業の内容〕		
授 業 項 目	時限数	授 業 項 目 に 対 す る 達 成 目 標
1. 確率 中間試験	15	確率の定義や性質を理解し、基本的な問題が解ける 事象の独立や条件つき確率の概念を理解し、基本的な問題が解ける 授業項目1について達成度を確認する
2. データの整理	5	1次元のデータについて平均、分散、標準偏差を求めることができる 2次元のデータについて相関係数や回帰直線の方程式を求めることができる
3. 確率変数と確率分布 期末試験 試験答案の返却・解説	10	与えられた確率分布の平均、分散、標準偏差を求めることができる 正規分布表を利用して確率を求めることができる 授業項目2, 3について達成度を確認する 各試験において間違った部分を理解できる
〔教科書〕 新訂 確率統計 斎藤 斉 他 大日本図書		
〔参考書・補助教材〕		
〔成績評価の基準〕 中間試験および期末試験(70%) + 課題(30%) 授業態度(最大10%)		
〔本科(準学士課程)の学習教育目標との関連〕 3-a		
〔教育プログラムの学習・教育目標との関連〕		
〔JABEEとの関連〕		